

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成31年1月17日(2019.1.17)

【公開番号】特開2018-160626(P2018-160626A)

【公開日】平成30年10月11日(2018.10.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-039

【出願番号】特願2017-58156(P2017-58156)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/329 (2006.01)

H 0 1 L 29/866 (2006.01)

H 0 1 L 29/861 (2006.01)

H 0 1 L 29/868 (2006.01)

H 0 1 L 21/822 (2006.01)

H 0 1 L 27/04 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 29/90 D

H 0 1 L 29/91 K

H 0 1 L 29/91 D

H 0 1 L 27/04 H

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月30日(2018.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

カソードが第 1 端子に接続された第 1 ダイオードと、  
カソードが第 2 端子に接続された第 2 ダイオードと、  
カソードが前記第 1 端子に接続され、アノードが前記第 2 ダイオードのアノードに接続され、降伏電圧が前記第 1 ダイオードの降伏電圧よりも低い第 3 ダイオードと、  
カソードが前記第 2 端子に接続され、アノードが前記第 1 ダイオードのアノードに接続され、降伏電圧が前記第 2 ダイオードの降伏電圧よりも低い第 4 ダイオードと、  
を備えた半導体装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

実施形態に係る半導体装置は、カソードが第 1 端子に接続された第 1 ダイオードと、カソードが第 2 端子に接続された第 2 ダイオードと、カソードが前記第 1 端子に接続され、アノードが前記第 2 ダイオードのアノードに接続され、降伏電圧が前記第 1 ダイオードの降伏電圧よりも低い第 3 ダイオードと、カソードが前記第 2 端子に接続され、アノードが前記第 1 ダイオードのアノードに接続され、降伏電圧が前記第 2 ダイオードの降伏電圧よりも低い第 4 ダイオードと、を備える。